

サルサガムテープ年譜
ロックンロールが
とまらない!

1994 かしわ哲が押しかけボランティアでリズムセッション開始
サルサガムテープがひっそりと産声を上げる

1995 オリジナル名曲「フライドチキン」の出来上がり
自分たちはロックンロールバンドだと気づく

1996 スウェーデン・ストックホルムのライブハウスで500名熱狂
先に海外でウケちゃった...

1997 クラブチッタ川崎で国内ライブハウスデビュー
福祉枠をぶち破り各地のライブハウスをバリアフリー化する

1999 NHK「みんなのうた」出演
CDシングル「まひるのほし」ポリドールからリリース
ロックンロールキング忌野清志郎と九段会館でジョイントライブ
「ロックンロールの原点」とキングよりお言葉を賜る

2000 梶原徹也（ザ・ブルーハーツ）自ら志願してドラムに参入
韓国ソウルでサムル・チョンドンとジョイントライブ

2002 活動がグリーンと社会的に活発になり福祉色が薄まっていく

2003 ミニアルバム「サルサガムテープ」をキングからリリース
ほとんど知られていないが長嶋茂雄氏がなんとコーラス参加
あの長嶋さんがサルサとロックしていたのだ!

同年5月 渋谷エイジアでバンダ・バソッティ（イタリア）& 忌野清志郎ジョイント
ロックンロールにスカも加味され、さらに過激なバンドへと成長

同年11月 セカンドCD「レガート・アリガート」をヌクヌクよりリリース
キヨシローが楽曲提供した「ONABE」が話題となる。
「ONABE」は今でも冬になるとスーパーで流れている

2004 ついにフジロックに出ちゃった!!

2005 日本テレビ系「どっちの料理ショー」エンディングに「ONABE」
ここぞとばかりにシングル「ONABE」リリース
「リラックス NO.1」長野 SP オリンピック公式サポートソング

2006 この頃より数年間は福祉業界から独立した活動の山あり谷あり
メンバーチェンジあり活動資金枯渇ありイロイロありすぎて
ヘトヘト・ボロボロで解散の危機もありあり

2010 バリ市立アル・サンビエール美術館の内外でアールブリュットな
ロックパフォーマンスを披露してバリっ子達アゼン

2011 NPO 法人ハイテンションを設立
ロックンロールを仕事にする全肯定型福祉事業所「Jump」始動
長年の「想い」がついに現実となるバンザイ!

同年12月 あのオノ・ヨーコさんの前でイマジンを演奏
「素敵なイマジンをありがとう」とお言葉を賜る

2012 Rock and Art ツアーがスタート（福祉医療機構助成事業）
被災地を皮切りに全国21市町村3500人動員
ロックの躍動とアートの開放をみんなで共有
そして～つづくつづく～ロックンロールがとまらない

注
年譜だけ読むと
順風満帆のようだが
そんなことはない
激烈怒濤混乱憤懣の歳月
しかし
それをくぐり抜けて今日に
至ったのは
知的障がいのあるメンバーが
いつもそばにいて
笑いながらロックンロール
してくれたからだ...
あなた方がいなかったら
サルサガムテープは
とっくに消えていた
嘘じゃない
ほんとうだ!